

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年4月21日	使用開始日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	檜原 啓之
レジメン名	オプジーボ+SOX(胃がん)		
疾患名	胃がん	適応の備考	HER2 陰性の治癒切除不能な進行・再発胃癌/胃食道接合部癌
適応分類	進行再発		
1コース日数	21	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日		オプジーボ360mg day1、オキサリプラチン100mg/m ² day1、S-1 80mg~120mg/body 分2朝夕食後 day1夕食後-day15朝食後	
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)		(day)	

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
2	主ルート 点滴静注	生食100mL オプジーボ	1 本 / body 360 mg / body	30 分	●																				
3	主ルート 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
4	主ルート 点滴静注	ハロ/セロン注ハック 1mg/50mL デキサート注射液 6.6mg/2ml デキサート注射液 1.65mg/0.5mL	1 本 / body 1 本 / body 2 本 / body	30 分	● ● ●																				
5	主ルート 点滴静注	5%ブドウ糖液250mL オキサリプラチン	1 本 / body 100 mg / m ²	2 時間	● ●																				
6	主ルート 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	経口投与	S-1 分2 朝夕食後	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
		(体表面積) 1.25m ² 未満 80mg/day 1.25~1.5m ² 未満 100mg/day 1.5m ² 以上 120mg/day day1夕食後からday15朝食後まで服用する																							
	経口投与	デカドロン錠 分2 朝昼食後	8 mg / body			●	●	●																	

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

オプジーボ: 0.22または0.2μmのインラインフィルターを使用して投与する。

オプジーボ: 希釈後の総液量は60mL以上を目安とする。体重30kg以上の場合、生食100mL、体重30kg未満の場合、生食50mLに希釈する。

オプジーボ: 希釈後の最終濃度0.35mg/mL未満では、点滴溶液中の安定性が確認されていない。

day4のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる

day1のデキサート注は、6.6mgでもよい

デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2~4の代わりに5HT3拮抗薬day2~4を追加する

オキサリプラチン: 希釈は5%ブドウ糖液のみ。

S-1は、休薬あるいは飲み忘れの場合でも(day1夕食後からday15朝食後)までの服用とする(ずらして服用しない)